

今月のKYT（危険予知トレーニング）

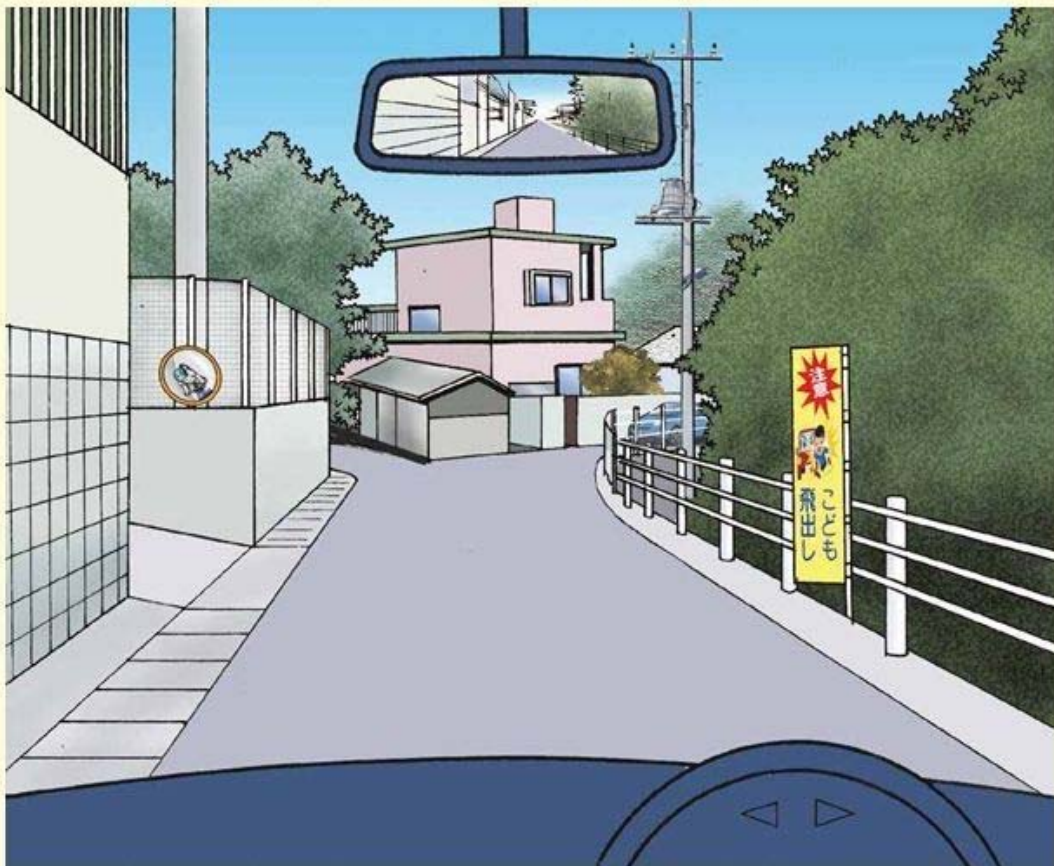
夏の午後、土地勘のない狭い生活道路を走行しています。前方にはY字路が見えています。

自車はこのまま進んでいきたいのですが……。

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう！

Q KIKEN YOCHI TEST あなたはどのような運転をしますか？

- ①イラストを見て、この運転場面にひそむ危険要因を挙げてください。
- ②この場面での安全な運転方法について考えてください。



◎ 予想される危険を記入して下さい。 氏名

- 1
- 2
- 3



- ① 手前の交差路から飛び出してきた自転車と衝突する。
- ② Y字路の右から出てきた車と衝突する。

カーブミラーや看板を確認し
飛出しを予測する

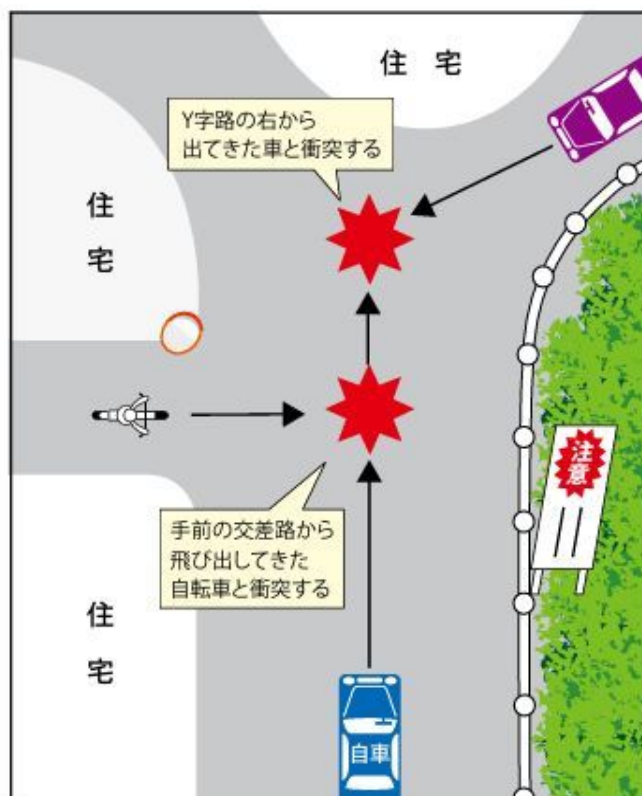
右の路肩に「飛出し注意」の看板があり、左の交差路に設置されたカーブミラーにこどもが乗った自転車が映っていることから、自転車が飛び出してくることが予測できます。

徐行または一時停止して、こどもが乗った自転車を先に行かせましょう。

狭い生活道路では
慎重に運転する

Y字路の先はどちらも見通しが悪く、減速せずに進行しようとする
と対向車が出てきたときに衝突する
おそれがあります。

狭い生活道路では速度を控えて、
普段よりも周囲の状況に注意を払う
とともに、安全確認を徹底して運転
するよう心がけましょう。



生活道路での運転は、
安全確認を徹底しましょう

KYT(危険予知訓練)は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想像することで、危険を予測する訓練法です。

日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。